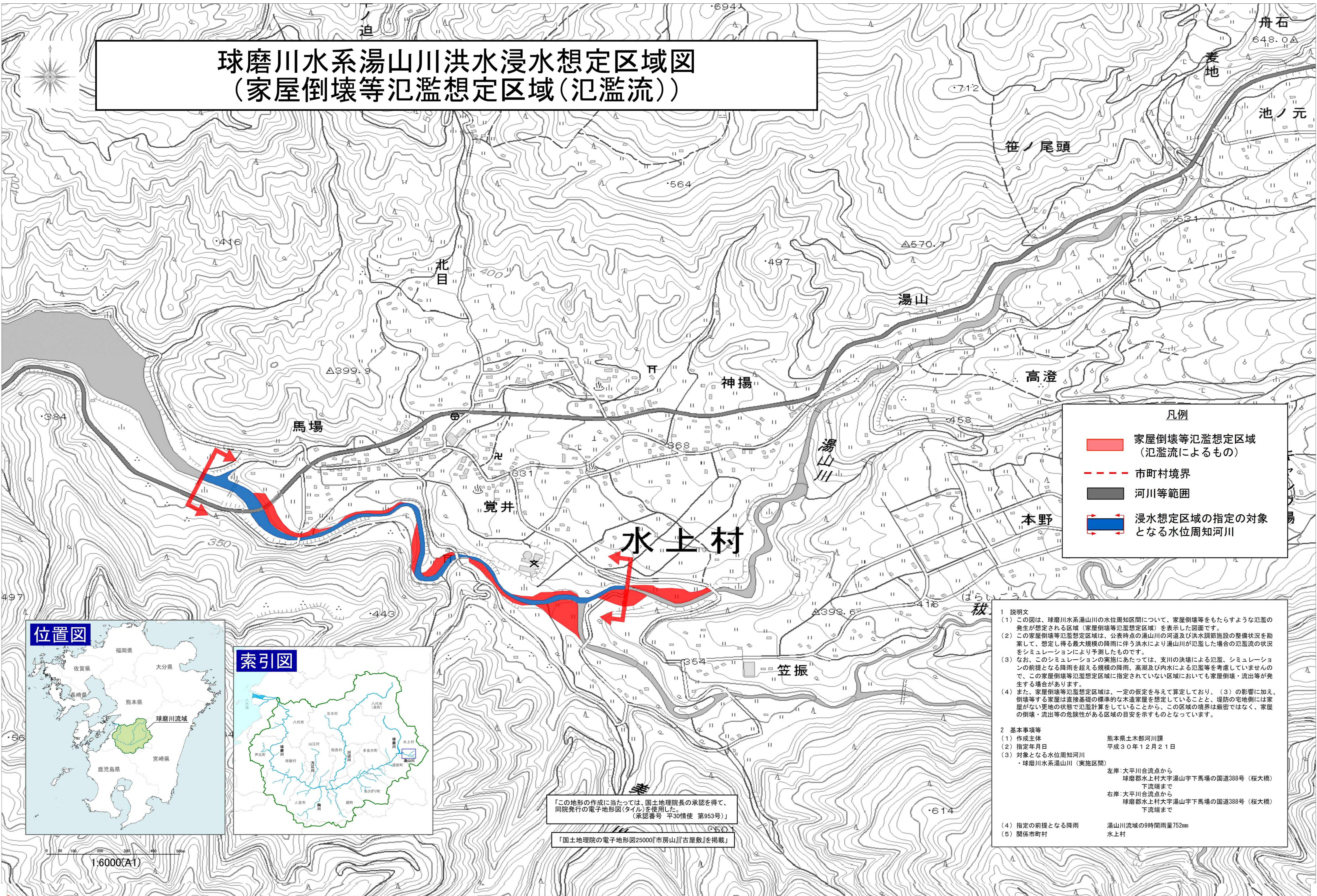


球磨川水系湯山川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



凡例

家屋倒壊等氾濫想定区域
(氾濫流によるもの)

市町村境界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象
となる水位周知河川

1 説明文

(1) この図は、球磨川水系湯山川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の湯山川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により湯山川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の影響に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2 基本事項等

(1) 作成主体

熊本県土木部河川課

(2) 指定年月日

平成30年12月21日

(3) 対象となる水位周知河川

・球磨川水系湯山川(実施区間)

左岸:大平川合流点から
球磨郡水上村大字湯山字下馬場の国道388号(桜大橋)
下流端まで

右岸:大平川合流点から
球磨郡水上村大字湯山字下馬場の国道388号(桜大橋)
下流端まで

(4) 指定の前提となる降雨

湯山川流域の9時間雨量752mm

(5) 関係市町村

水上村



「この地形の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を使用した。」
(承認番号 平30情使 第953号)

「国土地理院の電子地形図25000『市房山』『古屋敷』を掲載」

1:6000(A1)